

ふみいりのうかんきょうどうかつどうそしき

## 踏入農環共同活動組織（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 46.00 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 170 人	取組開始年度	平成19年～	—	平成24年～

構成員	農家、非農家、(農)踏入ゆい生産組合
-----	--------------------

### ○組織の概要

「踏入」という地名には、湧水を集めた川や堰が集まる湿地帯に、先人たちが「踏み込んで」水田化を行った、という由来があります。

そこに環状型の集落が生まれ、その中と外側の農地において、今も盛んに水田農業が営まれています。

この歴史ある農地と水資源を後世に残すために、区民全員で自然豊かな田園環境を守っています。

### みんなの力が未来のために



水路ゲートの点検



水路の泥上



水田畦畔の補修



遊休農地の草刈り



沿道の花壇づくり



農道の砂利補修



アレチウリの駆除

私たちは、農業・農村環境の維持と向上に向けた、様々な活動に取り組んでいます。

基礎活動として、畦畔や遊休農地の除草、給排水路の点検・泥上げ、農道の砂利補修など、区民全戸の参加で行っています。

また、農村環境保全活動としては、外来植物アレチウリの駆除や、老人会や子どもたちと一緒に、花壇づくりによる地域の美しい景観形成に取り組んでいます。

さらに、地区PTAと子どもたちは、区内主要道路のごみ、空き缶拾いを年2回行っています。